

広報たしる

No. 384

昭和60年 8月号

田代町企画管財課

2,000部発行



(街頭 おどり)

人口のうごき

昭和60年7月1日現在

住民基本台帳人口	前月に対する増減
男 2,020 人	1 人
女 2,201 人	△10 人
計 4,221 人	△9 人
世帯数 1,448 戸	1 戸

夏まつり

恒例の夏まつりが、8月1日行われ今年は、街頭おどりに9団体、300人が参加し、街に繰り出した人や、メイン会場の中央グランドでの演芸大会、幼稚園児の踊り、花火大会などの見物人も夏の夜を満喫していました。

花瀬公園の生産物直売所では「安くて新鮮な野菜」と、訪れる人から喜ばれています。生産物直売所は、花瀬公園に訪れた人たちに田代町の新鮮な野菜や加工品を味わってもらうため、昭和五十八年度山村振興事業で建てられ、花瀬地区園芸部会（会長 猪鹿倉忠義）が中心となり毎日出荷されています。

現在、トマト、メロン、スイカ、トウモロコシ等野菜のほか、キュウリ、ニンジン、メロン、タケノコ等でできた「花瀬漬」が販売されています。



花瀬公園

花瀬生産物直売所 新鮮な野菜、漬物



「おおふじグループ」

「花瀬漬」は、猪鹿倉の猪鹿倉房子さんを中心に「おおふじグループ」の六名で自宅の畑で栽培した野菜等をパック入りの「みそ漬け」として販売しています。自然食品で味がまろやかなことから、子供や高齢者まで好評を得ています。

花瀬公園は、昭和五十三年度から五十七年度にかけて、キャンプ施設、アスレチック施設、流水プール、子供広場等の整備を行った結果、現在では家族連れや団体で夏場だけでも約三万人を越えています。花瀬生産物直売所も田代町の観光の土産品として、大きく貢献するものと期待されています。

飲酒運転

知っていますか、飲酒運転四（し）ない運動

最近、四ヶ町で一月から六月までに二十件の飲酒運転が検挙されていますが、実際には、まだ相当数の飲酒運転が行われているのではないかと推察されます。

飲酒運転をすると

- 注意力が鈍り歩行者や信号を見落す。
- 速度感が狂いスピードを出す。
- 動作が先で確認がすっぽぬ

ける。

○ 自己規制がゆるむ。

○ ミスに対する自覚がなくなり自信過剰となる。

などのことから、重大事故につながるばかりでなく、飲酒運転で交通事故を起すと、賠償保険金は半分に減り、罰金は倍以上と高く、免許は取消されます。このようなことから、一、運転するときは、酒を飲まない。二、酒を飲んだら運転をしない。三、運転する人には酒を飲ませない。四、酒を飲ませたら車を運転させないの飲酒運転四（し）ない運動を守りましょう。



役場庁舎前

七夕

飾りありがとう

七月七日「七夕」の日、田代幼稚園のみなさんが、手作りの七夕飾りを役場に寄贈して下さいました。

役場では、早速、正面玄関に飾りましたが、年々上達する作品に役場職員をはじめ、訪れる方々や町民のみなさんの心をやすらげてくれるということで大変な好評を得ています。

どうもありがとうございます。

昭和60年度 第2次自衛官募集

1. 募集期間 (1) 男子 昭和60年7月1日から昭和60年9月30日まで
2. 応募資格 採用予定月の1日現在で18歳以上25歳未満の日本国籍を有する者で、学校教育法に定める中学校卒業程度以上の学力を有し、かつ自衛隊法に定める欠格条項に該当しない者。
3. 試験科目 筆記試験（国語（作文を含む）・数学・社会）、身体検査、適性検査及び口述試験

田代町小組合長連絡協議会 田代町技連会合同研修行われる



（畜産基地上東団地）

田代町小組合長連絡協議会では、六月二十六日、正副小組合長と田代町技連会合同で町内の研修を行いました。

田代町小組合長連絡協議会は、町内の優良農家の経営や小組合団体グループ等の研修、経済振興対策等について技連会との合同研修を毎年行っています。

今回は、午前中畜産基地建設事業、上東団地をはじめ、新田地区圃場整備後のハウスメ



猪鹿倉竹林改良

八月一日水の日、八月一日～七日水の週間
水ありがとうー水は限りある貴重な資源です。

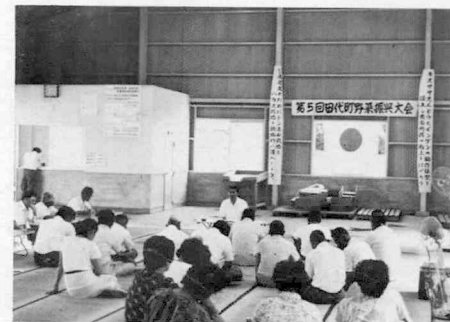
田代町野菜振興会 第5回 定期総会

田代町野菜振興会第五回定期総会が、なんぐう農協田代支所野菜集荷所で行われました。

田代町野菜振興会では、十年前からキヌサヤ、インゲン、イチゴ、メロン、カボチャ、しいたけに取組んで来ましたが、五十九年度の総販売額は四千一百八十六万円で目標の四十八・二パーセントにとどまりました。これは、計画面積にくらべて作付け面積が少なかったためです。

特に、むらづくり一品推進作物であるキヌサヤエンドウは、開花時の天候不良により成績はよくありませんでした。

今後、田代町野菜振興会では、年内取りキヌサヤ、メロン、インゲン、カボチャ、イチゴ、青果用さつまいもを重点作物として推進し、高冷地野菜を定着させ、総販売額一億円を達成したいと考えています。そのためには、地力増強の推進をはじめ、深耕と土壌消毒の励行、防風対策の徹



田代町野菜振興会

底、ハウストンネルの導入、輪作体制の確立、共販体制の確立などに努めたいと考えています。

田代町野菜振興会は、現在会長中村和郎さんを中心に五十六名で研修会をかさねていますが、野菜を少しでも作られる方は、是非ともこの会に入会くださるよう呼びかけをしています。

毎月4日	毎月20日
シートベルト着用推進の日	交通事故0の日
鹿児島県・鹿児島県警察本部	

造林地の下刈、除伐、間伐、の申請は早目に!!

補助事業である森林総合整備事業及び新集団間伐事業が向う五年間継続になりましたのでみなさん活用して下さい。

造林木の最も成長する時期ですが、下刈はもう済みました。一年生から八年生の造林地で一反歩以上下刈をする、補助対象になります。

また、九年生から二十五年生の造林地を除伐か間伐を行っても補助対象になります。下刈の申込み期限は八月二十日までです。除伐、間伐の調査は間伐推進指導員、森林組合技術員が調査致しますので早目に申込み下さい。

また、台風など万一の災害に備え森林保険に加入しましょう。

造林作業や作業路等の山に関する事なら森林組合に御相談下さい。

- 一、参加申し込み
八月二十日まで
- 二、申し込み提出先
あすの田代をつくる町民運動推進協議会（田代町教育委員会内）
- 三、対象
学校、部落、老人クラブ、婦人会、幼稚園、商店街
- 四、審査基準
花の名札があるか。花の種類が季節に適しているか。年間花が作付けされているか。

「ぬくもりに満ちたふるさとづくり」をめざして、あすの田代をつくる町民運動推進協議会では、花だんコンクールを実施しますので、多くの方々が参加されますように、お願いいたします。

あすの田代をつくる町民運動推進協議会の美しい郷土づくり部会では、花と緑いっぱい、のふるさとづくりを進めるため、南日本花壇コンクールとあわせて、花だんコンクールを行いますので多くの参加をお願いいたします。

参加申し込みについては、次のとおりです。

「花だんコンクール」 多くの花だんの参加を あすの田代をつくる 町民運動推進協議会



「きれいに手入れされた花だん」

※ 参加申し込みは、植栽されている所の幅、長さを調査し、代表者の印鑑を持参の上行ってください。

家出人を探す 相談所を開設

警察では、毎年八月を「家出人を探す月間」と定めています。県内各警察署に相談所を設け、家出人、行方不明者で困っているかたがたの相談に応じています。

身内や知人で行方がわからない人があったら遠慮なく相談においでください。個人の秘密は固く守ります。相談は無料です。場所は警察本部鑑識課及び各警察署です。

昭和60年10月1日 午後2時より変更				
町名	市外局番	市内局番	番	その他局
大根占	09942	宿利原池田局	3	番2
根占	09942	全4局		
田代	09942	全5局		
佐多	09942	大泊局	7	その他局

四ヶ町の電話が 変わります

十月一日午後二時（予定）より、大根占町、根占町、田代町、佐多町の四ヶ町が地域となり、わずらわしい市外局番をダイヤルせずに「市内局番十お客様電話番号」だけで、つながるようになります。

NTT大根占電報電話局では、現在そのための準備をすすめています。

10月1日(火)

国勢調査にご協力を



10月1日、全国いっせいに国勢調査が行われます。国勢調査は、大正9年から5年ごとに実施され、今回で14回目となります。調査の結果は、福祉、雇用、住宅、環境整備など、わたしたちの暮らしに密着したさまざまな問題について、国や都道府県、市区町村が行う行・財政施策の重要な資料として利用されます。9月

下旬から10月上旬にかけて、調査員がお宅にお伺いしますので、よろしくご協力をお願いします。



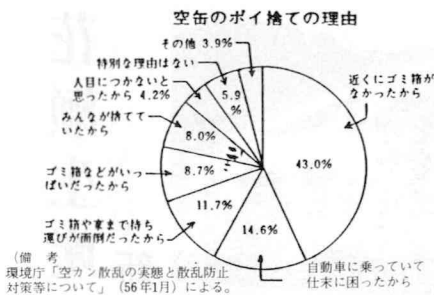
道路は広く美しく安全に

空かん散乱防止月間、道路を守る月間
(8月1日～31日)

最近、沿道や海岸、観光地などで空き缶のポイ捨てが目につきます。国民一人あたりの年間約百個の缶飲料等が消費されています。

県内では、一億八千万個の缶が消費され、そのうちの五パーセントに当たる約九百万個が散乱しているとされています。

なぜこのように多くの空き缶が捨てられたのか理由をみてみますと次のようになります。



（備考）環境庁「空缶散乱の実態と散乱防止対策等について」（56年1月）による。



一人1個でも千人捨てれば千個の山



電池類は持ち帰るか近くの販売店へ

うに基本的に、一人一人の心がけだと思っています。あすの田代をつくる町民運動推進協議会でも今年の重点項目の中に「ゴミをなくし、まちを花や緑でいっぱいにしよう」を取上げています。空き缶等が散乱していない美しい郷土にするために、「投げない」「捨てない」「よごさない」を心がけ、

政府売渡米に 御協力を

「ヤミ米防止」
早期水稲もいよいよ、収穫の時期になりました。今年の作柄は一部の「モチ」を除いて、近年にない豊作が予想されます。今年こそは限度数量の目標を是非とも達成したいと思っています。生産者の皆さんが食糧管理法を理解して、年々出荷実績も伸びています。まだ限度数量には達していません。米は生産者が自由に販売する事は法律で禁止されています。自家消費米を残し、全量、政府米、自主流通米として出荷しましょう。限度数量に達しない市町は警察の路上検問が昨年より強化されます。田代町から違反者が出ないようお互いに「ヤミ米」防止に協力して下さい。

良質米生産に
努めよう

刈取り、脱穀の時
良質米生産のため次の事項に注意して下さい。

一 落水は早過ぎないこと（刈取り一週間前まで水が必要です）
二 早刈りや、刈遅れのしないよう、適期刈取りに努める。
三 胴割れ米の防止

国民年金受給者の皆さんへ

8月は年金証書の提出月

年金の8月支払い分（七月分）を受け取ったら、国民年金証書を送りやに役場の国民年金係へ提出してください。国民年金証書を提出しないと、支払い額の記入ができず次回12月支払い分から年金が受けられなくなります。

8月は、福祉年金を受けている人が、国民年金証書を提出する月です。福祉年金は、本人、配偶者、扶養義務者などの所得に基づいて、今年の8月から向こう一年間の年金を支給するかどうかを決めることになっています。

引き続き年金を受けられることが決まると、十二月、四月、八月の各支払い月の金額を記入し、国民年金証書を提出できず、次回十二月支払い分から年金が受けられなくなります。

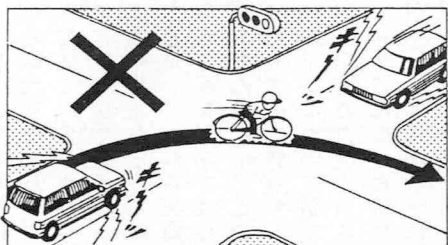
なお、恩給、退職年金など公的年金を受けている人は、公的年金証書の写しが必要です。



家族で話し合おう 交通安全・自転車編

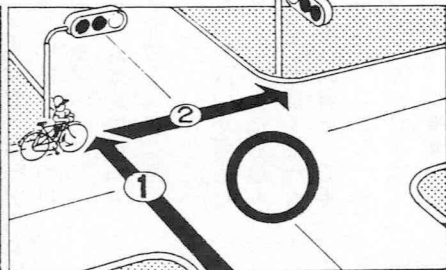
交差点を自転車で右折するとき、どんな曲がり方をしていますか。自動車やオートバイのように交差点の中央部分を曲がっていませんか。自転車は信号のある交差点では、前方の信号が青になったからといって、すぐに右折することはできません。

右に曲がりたいときは、前方の青信号



いつきに右折はできません

信号のある交差点



で交差点の向こう側まで真っすぐに進み、その地点で止まります。そして右に向きを変えて次に進む方向の信号が青になるのを待って渡ります。

特に狭い道路の交差点では、斜めに右折しがちですが、必ず直進→方向変換→直進を守ってください。交差点での自転車事故から身を守るために。

又同じ人でも、腹かいている時の胃は、カールと赤くなっているし、不安・心配事があって振える様な時は、胃も

心のかきい人な人は、胃もきれ、心の汚ない人は胃も汚ない、昔から腹黒いとは、よく言ったものです。

私は鹿大の内視教室で毎日患者さんの胃を診ておりますが、胃は大変おもしろいところ

先月の町報でお知らせしましたが、花瀬地区は村づくり五年目のしめくくりと、これからの踏み台として、健康づくりを取り上げ毎月一回、池野公民館で健康教室をしています。第一回の六月には、健康づくりの意義について皆にその必要性を自覚してもらう



健康づくり “知って得する健康の話”

人間の身体は、非常に精神に支配される。しかし心ばかりではない。二日酔いの時の胃は焼酎やけをして、見るも無残です。痛く、嘔気するはず

身体の変調は実際は、内臓の変調がほとんどです。しかし一回や二回変調があったからと言ってすぐ病気になるものではない。

「それでは健康とは、どんな状態でしょう」。

健康とは、「飯がうまくて、焼酎がうまくて、よくねむれ

て、仕事があまくいって、さらにあちやんとあまくいけば健康じゃ」と言う人もいます。が、WHO（世界保健機構）が言っている健康とは、病気でなく、虚弱体質でないとか、社会的、精神的、肉体的にも良い状態にあるのを健康と言っている。

皆、人は生きている。生活をしていいます。

生活と言う字は、生は、いのち、活は活動をすると言う事です。つまり、ある目的をもって活動をすると言う事です。

それに力が必要、この力は、身体も、精神も社会的な面も、全ての面で力があればある程健康と言うことです。肝臓に例えれば、肝臓の力が落ちて、自分の力では生きていけない時は、薬や注射の力を借りてやる。これが治療です。力がなくなった時は死です。人間は身体にいつか悪い事をしなかつたら何歳迄生きられるか？

理屈上は百二十歳とされている、六十歳と言え、人生中ばです。

普通の病気の場合、特に風邪等の時は、この力がストンと急に落ちる為、熱が出る、頭が痛い等、身体の変化にす



税金は みんなのために使われる



国や地方公共団体は、私たち国民が豊かで安定した暮らしができるように、いろいろな活動を行っています。例えば、社会福祉の充実、住宅や道路の整備、教育や科学の振興など、その活動は幅広い分野にわたっています。

税金は、このように国や地方公共団体が活動するための大切な財源ですから、私たちが生活の向上と安定を願う限り、どうしても負担しなければならぬ社会共通の会費であるといえます。そのため、私たちは、単に義務として税金を納めるだけでなく、税金の使いみちについても十分に知る必要があります。



四十九百九十六億円ですが、このうちの約七十三パーセントが税金で賄われています。この一般会計予算の内訳を見ますと、まず、私たちの健康や生活を守るために、予算の約十八パーセントに当たる九兆五千七百三十七億円が「社会保障関係費」に充てられ、医療保険や国民年金などの社会保険、老人ホームや保育所、心身障害者の社会福祉施設の拡充などのために使われています。

また、住宅や道路などを整備するための「公共事業関係費」には予算の十二パーセントに当たる六兆三千六百八十九億円が使われます。このほか、教育や科学技術の振興、地方財政の援助、国債の償還や利払い、あるいは物価を安定させるためなど、私たちの生活がより豊かになるように、私たちの納めた税金は使われています。

税務相談室
(電話〇九九二二六六六九)
税務署
(電話〇九九四三二二七)

貯蓄と税金

わたしたちは、病氣や不時の災害に備えたり、老後の生活のために、預貯金をしたり公社債を買うなどして貯蓄をしています。

ところで、預貯金や公社債の利子などは、利子所得として所得税がかかりますが、一定の手続をとることで、非課税の扱いを受けることができます。

なお、昭和六十年度の税制改正により、昭和六十一年一月一日以後に非課税の扱いを受けようとする少額預金や少額公債、郵便貯金については、住民票の写しなどの書類を提示して、住所、氏名、生年月日の確認を受けなければならぬことになりました。

詳しいことは、最寄りの税務相談室か税務署にお尋ねください。

●自主性を尊重する

親が子供に過剰な期待をかけすぎると、子供は委縮してしまします。また、子供の遊び相手や遊び方などに細かく口出しするのはよくありません。せっかく芽生えてきた積極性を摘み取ってしまうことになりかねないからです。子供の自主性を尊重しましょう。

●積極性を身につけさせよう

幼児期には人間としての知識や能力を急速に獲得していきます。こうした時期にこそ体を動かす遊びを通して、積極性を身につけさせる必要があります。積極性が、多くの友人関係を築くうえでも、より効果的だからです。

●遊び道具の与えすぎは考えもの

おもちゃ、ゲーム、テレビなど子供の遊びの対象となる物がたくさんあります。しかし、遊び道具の与えすぎやテレビの見すぎは、体を使わない、独り遊びを好み子供にしてし

子供を「つきあい上手」にするための四つのポイント

まわらないとも限りません。創造性や探求心を育てるためには、遊びの中に工夫する余地のあることが大切です。また、遊び道具が十分でなくとも、お互いが譲り合うことで友達づきあいをうまくすることができるといえるところもあるでしょう。

●けんかも成長の一過程

子供の世界にけんかはつきもの。見方によっては好ましい成長の一過程です。けんかの仕方が危険な場合は別にして、大人がすぐに手や口を出すのは考えもの。子供はけんかを通してお互いの考えを知り、相手を認めて譲ることも身につけていくのです。自分の主張を言い張るか、引っ込めるかの「呼吸」を覚え、友達とのつきあひも上手になっていくのです。

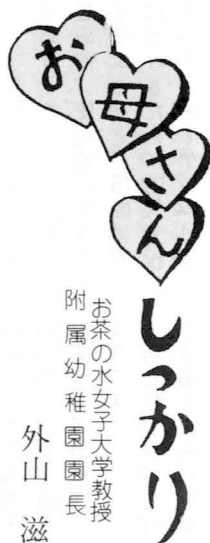


男はいうまでもなく、女のひと
も考えたことがあります。女
に比べて、おしゃべりです。わが
国だけではなく、外国でも同
じようです。
こういうと、まあ、ひどい、
女をバカにして、とリュウビ
をさか立てる方がいらっしや
るかもしれません。
男が、そう早ま
らないで、お聞
きください。
なぜだろうか。
ということ、

母親のおしゃべりは

赤ちゃんの教材です

が不足してはどうすることも
できません。ことばの習得が
おくれしてしまいます。ことば
はもの心をつけるモトです。
ことばがおくれれば、知能の
発育にもひびきかねません。
そんなことになんてはたい
へんです。そこで神様が、あ
らかじめ女性をおしゃべりに
なされたのです。そう考える



お茶の水女子大学教授
附属幼稚園園長

外山 滋比古

お母さん

を口で言う必要があります。
しかも、一度や二度ではわ
かりませんから、くりかえし
くりかえし聞かせます。そう
いう先生が、もし、口が重く
ろくにものを言わない、とし
たらどうでしょう。
いくら赤ちゃんがことばを
覚えようとしても、教材が

と、筋道がつかず、だてに
おしゃべりなのではありません。
ゴシップという英語があり
ます。語源は、洗礼のときに
母代わりをする人のことです。
それが、おしゃべりの女友だ
ちを経て、いまの「うわさ話」
の意味になりました。
それはとにかく、おしゃべ
りは女性の誇るべき特性です。
われわれはそれに感謝しなく
てはなりません。あざわらっ
たり、赤ちゃんに使わずにほ
かへ流用したりしては、それ
こそバチが当たります。

戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません



篤志寄附金

田代町社会福祉協議会

さきに御逝去されました方
の御遺族より、香典返しを廃
止され、社会福祉協議会へ多
額の寄附金を賜りました。厚
く御礼申し上げますと共に御冥
福をお祈り致します。

木佐貫 春 俊 様
田 淵 イ ク 様
山 元 和 美 様



戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません



ぐに気がつき、あわてて対策
を立てるので、すぐに元に戻
る。
しかし成人病はジワジワと
くるのでなかなか気がつか
ない。しかし症状がない訳では
ない。ガンも早くから症状は
ある。ただ気がつかないだけ、
肝臓で言えば、肝臓ガンの前
には肝硬変がある。
肝硬変になりかけの頃の症
状は、「多くの人が、まれに
なへが出た」と言う。
成人病の症状はダレから来
る症状と同じだから気がつか
ない。故にどうかあると言っ
た時は手遅れと言う事になる。
そこで健康診断を受ける意味
は、「力が五十位、ひっちゃ
れきらないうちに見つけ」、
病気になる前に、力をつけ
てやる事である。
肝硬変、肝臓ガンになって
からでは治療費も大変な額に
なる。
保険税が何故高いか考えた
事がありますか。今迄私がみ
た患者で一番治療費を使った
人は七千万(26)の胃ガンで手
術六か月後死亡)しかし、早
期ガン2以下でみつければ手
術すれば助かる、治療費も百
万以下で済む、保険税も皆の
問題、今の世の中そう簡単に

死ねない、死ぬ時はあらゆる
限りの高度の医療をうけ金の
かかる時代になった。
一番楽で、金のかからない
死に方は老衰です。
人間は生まれて来る時は選
択できない。だから死ぬ時位
我意で死を選ぶと欲しい。
老衰で死ぬためには、この力を
常に増やす様に努力する事、
ガンの予防について話すが、
ガンは内臓の力がしつちやれ
てマイナスになった時になる、
力がマイナスになる前には、
必ず0の時がある、ガンにな
らない為には0の時をつくら
ない様に努力する事。
肝臓で言えば肝硬変、胃で
言えば胃潰瘍、脾臓で言えば
慢性脾炎、糖尿病とこの様な
力が0の状態に、さらに悪い
刺激が加わった時にマイナス
になる。
それには胃では
第一に、腹けない、イライラ、
クヨクヨしない この様な時
は力が0になる。
第二は生命を養うのは食事、
牛乳を毎日一本は飲む。(牛
乳は胃をきれいにする。)
野菜を食べない人も胃ガンに
なりやすい。
肝臓なら慢性脾炎のうちに
みつけ治療をする。肺ガンな

らたばこ、農薬に注意する。
子宮ガンは浮気をする人(夫
も含め)がなりやすい、浮気
をしない良い夫婦関係をつく
る事、おしゃべりなキリス
トさんの様な生活をすればガ
ンにはならない。
又、肝臓の話しをすれば、
焼酎を飲めば肝臓の力は落ち
る。今日は「酔うくらうた」
と言う程の時は、力は二十位下
がる。だが一日で二十は回復は
しない(二十四時間以上飲まな
ければ回復)故に一週間以上一
日は無飲酒日、休肝日をつくる。
飲むと言っても無理だか
ら妻も、飲まなくても良い様
に夫にサービスをして欲しい。
次は肝臓に限らないが、
(一)バランスのとれた食事をす
る。一日に三十種類以上の物
を食べて欲しい。
洋食型だと三十種はむずかし
いので日本食型にする。朝食な
ら、ご飯は、混食(米・麦・
あわ・きび)にし、みそ汁は
身だくさん(わかめ、豆腐、
だいこん、かぼちゃ、青菜、
ねぎ等)それに目玉焼き、つ
け合わせに白菜、キャベツ、
キュウリの浅漬けをつけられ
何種類でしょうか。昼もご飯
に、人参、玉ねぎ、しいたけ
のいためのもの、青菜のゴマ合

え、焼魚などにすれば一日三
十種類とるのもむずかしくな
いと思います。
次はよくかんで、腹八分で
す。腹八分に医者いらずとは
昔の人がよく言ったものです。
野生の動物は、絶対腹いっぱい
は食べない、動きがにぶり
敵のえじきとなり死を意味す
るからです。
人間も腹八分に止める方が、
力が出る、腹いっぱい胃が
パンパンになり胃の力が0に
なる、腹八分で力の余裕をも
たせよう。
かめばかむ程味が出る、と
言うことも言われるが、よく
かめば一石が四丁にも五丁に
もなる、よくかめば、胃の働
きも軽減され、脾臓の力も軽
くする。又よくかめば、つば
もよく出るが、つばの中の消
化酵素が、腸や脾臓の働きを
軽くし、又つばの中には、発
ガン物質を無毒化する物が入
っている。さらにつばの中に
はほんのわずかですが、不老
長寿の薬が入っている、もう
一つよか事は、よくかんであ
ごを動かせば、頭によい刺激
となりボケの予防にもなる。
子供もよくかめば頭がよくな
る。
(二)精神面です。

腹かく、イライラ、くよく
よするな、笑う門には福来た
る、笑いは健康のもと、笑い
は一番てっとり早く、一番確
実で効果的で、一番金もかか
らず手軽なのは笑う事。
反対に泣くのも笑うのと同
じ様な効果がある。しかし腹
かいてメソメソ泣くのはダメ。
ワーン・ワーン泣くと、感
動して泣く、嬉し泣きは精神
面の力を大きくする。
笑いすぎて涙が出る位笑い
なさい。
最後に身体力をみる為に、
毎年一回は健康診断を受ける。
健診とは、病気をみつける為
に受けるのではなく、力がど
の程度残っているかをみる為
に受ける。そして力が落ちて
いる人は、力をつける努力を
する。
それにより重病になる人も
いないし、医療費も高くな
らずに済む、保険税を高くし
ない為には、自分ばかりでは
ダメ、皆で一諸になつて、健
康に心掛け、健診も受けるこ
とにより住み良い田代にな
ると思ひます。
大変ためになるお話でし
たのでここに掲載します。
皆さんが一つでも実行し、
明るい町にしたいものです。

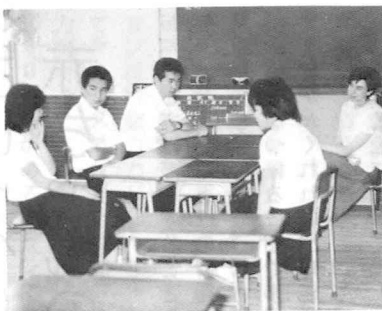
教育だより

自立する生徒たち

南大隅高校田代分校

過保護・過干渉や詰め込み教育がいろいろ言われているが、生徒達が主体的に活動して「自己教育力」を育てることはきわめて大事なことであり、と思っています。

去る六月十八日、福山高校生徒会が本校を訪れ、生徒会のあり方や悩みなど話し合いお互いの交流を図りました。福山高校生徒会は帰校後すぐ生徒会新聞「ふくやま」で交流会特集号を発行して送ってくれました。参加者全員の感想を三枚にわたって掲載してありましたが、多くの生徒が異口同音に「田代分校で感心したのは生徒会がいろいろな事を自分達で計画を立てて実行していることです。私達はまだまだ先生方に頼りすぎていような気がします。」と書いてありうれしく思いました。この他、生徒達に生きた英語を学ぶことと、国際感覚を身につけるために田代分校ではイレイン・ミケシェリさんを招いて指導して頂きました。各学年それぞれ一時間ずつの授業の後、生徒達のたつての希望で交流会を持ちました。以下は交流会に参加した生徒達の感想です。



・イレインさんは自分の力で学費を得て、苦勞しながら高校・大学を出られたそうです。自分の生活を考えるに恥ずかしい気持ちになりました。(K・N・S・O)

・外人と日本人の生活の違い考え方の違いがあることがよく分かった。(K・K)

七月一日からは求人受付も始まりました。正しい職業観と職場の実態を勉強するため県内職場見学を実施しました。生徒達も何かを感じてくれたようです。

の目で見て身近に感じた。(S・O)



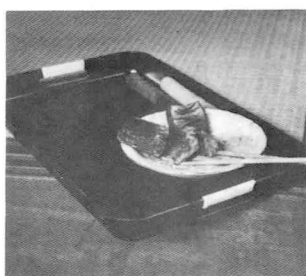
・案内してくれた人がとても良い人だった。あんな人のもとで働きたい。(S・K)

郷土学習

大原中学校

田代には縄文・弥生の昔から人々の生活が稲尾岳の下で営々と続いてきています。大原中では歴史を誇る郷土を知ることにより明日の古里を担う若者の土台を築こうと調査研究にとり組んでいます。

方法は創意の時間を活用(金曜五・六校時)、全校生徒を七班に編成、「大原小百年の歩み」「神社と信仰」「過疎の問題」や「川と生物」な



(アズツのだごとフツツのモツ)

ど地形、自然の姿などそれぞれのテーマで細かな計画を立て顧問の先生と足を運んでの学習です。

ユニークなところでは、郷土料理にしほり久木野の浜川さん宅で「フツツのモツ」等草モチ作りを教わり興味していました。



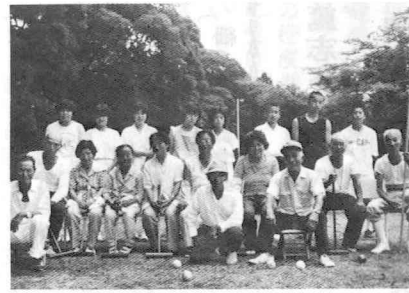
平部先生と花瀬水質調査班

今後、夏休みを利用八月にまとめをし十一月と二月に分け研究の成果を発表することになっていきます。

生徒指導だより

第四号発行

大原中PTA(山元須直会長)では生活指導だより第四号を発行しました。坂口勇夫生活部長の呼びかけで、それ



永寿会の皆さんと記念撮影

ふるさと美化運動

永寿会と合流

生徒会活動の一環として七月末「ふるさと美化活動」を実施しました。各地域の公民館、公園、神社を中心に親子が共に清掃美化に汗を流しました。

鶴戸野では大原下永寿会(毛下武男会長)の社会奉仕団の方々と合流、鶴戸野神社境内をきれいにし、心のふれあいもできて大きな成果をあげました。

新任の先生紹介

大原中学校教頭



種子島勝利

までの倍以上の原稿が集まり今回は冊子にして発行されました。子供への活気をよびかけるもの、自分がしっかりしなければとお母さん、家庭での悩みなど本音が書かれていて参考になりました。親が真剣に考える家庭に子供は大きく育っていくように思います。

この四月、新米教頭として本校に着任してから、はや四か月が過ぎようとしています。「教頭先生……」と耳になじまない言葉に、やっとなれてきた今日この頃ですが、四月の初めから六月にかけての三か月間、次々に送付されてくる公文書や公務の処理に唯バタバタと動き回って過ぎてきただけのよう気がします。教頭職の多忙さを身をもって感じた三か月でした。教育委員会の方や地域の方々、そして先生方に迷惑をかけない毎日をすごせるよう早くならなければと思っています。さて、本校は全日本健康優

良学校、給食運営優良校として文部大臣賞を受け県下に広く知られている伝統ある学校であります。先輩諸氏の築いてきた緑に囲まれた美しい学校であります。八十五周年記念で築いたつき山。緑の少年団で造った小鳥の森、さつ木の植樹園……とても環境に恵まれています。このすばらしい環境を維持していく事が私たちの務めの一つだと思います。「環境が人をつくる」と言います。児童数も先生方の数も減るなかでむずかしい面もありますが、教師が一体となれば必ずできると確信しています。次に、本校の特色として挙げる事ができるのが「ふるさと農園」があります。全校五十九名で田植えをし、秋に地域の方々と、とり入れ祭りをするとという行事です。私にとっては、もちろん初めての事ですが、一日一汗運動の一環として、大変よい事だと思っています。田んぼに縁のなかった私も「除草」一つ一つが勉強になります。まだ稲とひえの区別ができませんが、大原を去る時ぐらいいまでは、自分のものにしてみたいと思っています。



六六討議のようす

高校生を持つ父親地区別座談会開催

出席

町高父母連と南大隅高校田代分校PTA共催による高校生を持つ父親地区別座談会が去る七月十六日から十八日までの三日間にかけて、大原、花瀬、川原、上部、麓の五ヶ所を実施されました。

話し合いの柱は、(1)外泊をさせない。(2)交通事故防止について、(3)夜間愛のパトロールについて、(4)夏休中に家の手伝いをさせる。手伝をさせながら、将来のことなどについて語り、日常の生活のあり方について話し合われました。

「世界をつなぐ若人のつどい」に参加して

青少年研修センターにて



河野さんの横顔

去る六月八日・九日に県立青少年研修センターに於いて国際青年年記念事業の一環として「世界をつなぐ若人のつどい」が行われ、本町からも江田久美子さん(なんぐう農協田代支所)と河野ゆかりさん(町役場)の今年、社会人になったばかりのフレッシュな二人が参加しました。ここで二人を代表して河野ゆかりさんの研修についての感想文を紹介したいと思います。

一泊二日の短い研修ではありましたが、いろいろな人と交流ができ、楽しい中にも有意義な研修をする事ができました。研修ではグループに分れて「社会参加」についての討論がなされましたが、他地域の皆さんが青年団活動を通して社会参加というものを真剣に受けとめ、思索されている姿を見て私自身これから学ばなければならぬ事が山ほどあるのではと痛感するものでした。又、このグループ討論を通して他地域の人の考えや現在の置かれている状況等を聞くことができ、少しではありますが理解できたことも収穫の一つといえそうです。私の中では社会参加、イコール青年団活動という考えがありましたが、「青年団活動だけが社会参加ではない」ということをはっきりと言われたことにより私の世界も広がったような気がします。



夏の青少年を育てる運動

「明るく・たくましく・すこやか」

テレビ番組を選んで見ましょう。
三、非行や事故を防止しましょう。

ねらい夏は、青少年がみずから鍛えるよい季節です。

この時期に、青少年が団体グループ等で自主的活動を活動にすすめることより、心と体を鍛えはじめのある生活を送るなど自立自興の精神を養うとともに、地域ぐるみで健全な青少年を育てようとするものです。

運動期間

七月一日から
八月三十一日

一、青少年自立自興運動を実践しましょう。

(1) 地域ぐるみの学習を通じて、青少年育成の気風づくりをすすめましょう。

(2) 海・山などの自然に親しみ、スポーツや野外活動等で心身を鍛えましょう。

二、明るい健康な家庭づくりに努めましょう。

(1) 朝のあいさつや楽しい話し合い、レクリエーション、家事分担などで、家族のふれあいを深めましょう。

(2) よい本、よい映画、よい

(1)、万引・乗物盗やシンナー・接着剤等の乱用は犯罪行為です。勇気をもって止めさせましょう。

(2)、未成年者の飲酒・喫煙は止めさせましょう。

(3)、青少年の深夜の外出を止めさせましょう。また、愛の声かけパトロールを実施しましょう。

(4)、各地域で、水泳・登山・野外活動等には、健康管理や安全対策に万全を期しましょう。

四、健全な社会環境づくりに努めましょう。

(1)、社会環境を点検し、青少年にとって良くない雑誌や施設等を地域ぐるみで排除しましょう。

(2) あいさつこだま運動を展開しましょう。

(3) 社内ではお年寄りや体の不自由な人に席を譲りましょう。

(4) 地域の衛生・美化活動にすすんで参加しましょう。

第23回郡民体育大会

ソフトボール第二位
女子バレー第三位



う。

(5) 地域の清掃活動には全員参加させましょう。

第二十三回肝属郡体育大会が去る七月二十一日(日)、大根占町で開催されました。

本町は十競技、一八〇名余りの選手団を送り日頃きたえた技をりっぱに発揮して立派な成績をおさめることができました。

当日は、雨天のため陸上、テニス競技は途中中止になる場面もありましたが、予定通り、全種目実施されました。

◎ 結果は、次の通りでした。

- 三十代女子走幅跳び第一位(富尾美千代さん)
- ソフトボール第二位、



◎ 三十才未満男子砲丸投げ第二位(別府 真さん)

◎ 三十才代女子百米

◎ 第二位(上吹越節子さん)

◎ 四十才以上男子砲丸投げ第二位(浪瀬幸雄さん)

◎ 女子四百米リレー第二位

(迫美和さん・富尾美千代さん・宮園さゆりさん、宮前真由美さん)

◎ 女子バレーボール第三位

◎ 女子テニス第三位

◎ 男子三十才代走り巾とび第三位(瀬戸口哲郎さん)

	総合点(順)
串良	93(4)
東串良	73(8)
内之浦	84(7)
高山	93(4)
高平	96(3)
大根占	101(1)
根占	97(2)
田代町	60(9)
佐多町	90(6)

(総合成績一覧表)



ソフトボール優勝の東中郡親子会



ミニバレー優勝平石親子会

親子球技大会の結果

◎ ミニバレー

○ 第一位 平石子供会

○ 第二位 辺志切子供会

○ 第三位 岩崎子供会

〃 橋ノ口子供会

◎ ソフトボール

○ 第一位 東中郡子供会

○ 第二位 西中郡子供会

○ 第三位 辺志切子供会

〃 平石子供会